

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 25 日

評価対象事業		評価者	選挙管理委員会事務局長 渡邊 好二
選挙-01 選挙啓発事業		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	主管課 選挙管理委員会事務局 関連課
総合計画上の位置付け	分野	市民自治	施策の方針
		市民自治	市民自治

1 事業の目的

2 平成26年度に実施した事業の概要

対象	市民	鎌倉市明るい選挙推進協議会と協働し、常時啓発として御成中学校生徒を対象とした出前授業(模擬選挙)を行った。
意図	有権者の政治意識の高揚を図るとともに、棄権防止、選挙違反の根絶を呼びかけるため。	
効果	適正に選挙を執行する。	

3 事業費等基礎データ

データ区分	27年度当初予算		26年度決算		備考
	データ区分		データ区分		
人口等のデータ	人口	177,243人	人口	177,464人	・各年3月31日(住民基本台帳)
	世帯数	80,676世帯	世帯数	80,368世帯	
	事業の対象者数		事業の対象者数		
運営資源状況	当初予算(千円)	274	決算値(千円)	164	
	国県支出金		国県支出金		
	地方債		地方債		
	その他		その他		
	一般財源	274	一般財源	164	
	人員配置数	1.0	人員配置数	0.8	
事業費運営	人件費(千円)	7,561	人件費(千円)	6,818	
	総事業費(千円)	7,835	総事業費(千円)	6,982	
	市民1人当りの経費(円)	44	市民1人当りの経費(円)	39	
	対象者1人当りの経費(円)		対象者1人当りの経費(円)		

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	協働の担い手である鎌倉市明るい選挙推進協議会の会員の高齢化、会員数の減少、活動のマンネリ化		
課題解決のために行った平成26年度の取組	新しい啓発活動の一環として、特に若年層の投票率向上を目指し、御成中学校にて出前授業(模擬選挙)を実施した(明るい選挙推進協議会との協働実施)。 明るい選挙推進協議会の自主事業について、実効性のない事業の見直しを提言した。 投票率の向上等を目的にイトーヨーカドー大船店に投票所を開設した。	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決	
未解決の課題 新たな課題	鎌倉市明るい選挙推進協議会の会員の高齢化、会員数の減少		
効率性	事業費に削減余地はないか	2. ない	
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない	
妥当性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	9. 実施が義務付けられており(法廷受託事務等)、ニーズに応じて実施する事業ではない	
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きいのか	9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、廃止・休止はできない	
有効性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である	
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きいのか	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している	
公平性	受益者負担は公正・公平か	△-負担未導入 △-2. 受益者はいるが、今後も公費により全額市が負担すべきものである	
	協働	市民等と協働して事業を展開しているか ○. 協働実施済 協働実施済の場合のパートナー 鎌倉市明るい選挙推進協議会	
事業内容の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す → <input type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する →	見直しの種類 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他	見直しの内容 常時啓発の手法として、既に行なった市内中学校における出前授業(模擬選挙)の実施校の拡充と、新たな常時啓発活動の創出 事業へ統合
予算規模の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由 選挙への関心を高めるための取組は「市民自治」推進の礎となるものであり、今後積極的に取り組んでいきたいと考えている。特に若年層向けの選挙啓発の拡大を図るための予算は確保していきたい。	
総評	常時啓発について、新たな取組(出前授業=模擬投票)を開始し好評を得た。今後さらなる拡充を目指す。 明るい選挙推進協議会の事業について、補助金を交付する立場から、より効率的・効果的なものとなるよう指導、助言していく。		

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									

比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									

比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									

当該事業実施に伴う 他市比較に関する 考え方									
------------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

◎ 事業実施に係る指標

指標の 内容	市内中学校における出前授業(模擬選挙)実施校の拡充					単位	校	指標の 傾向	↗	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
若年層の投票率の低下に歯止めをかけるため、将来の有権者に対し主権者教育を行う必要があると考えられるため。	目標値	1.0	5.0	5.0	5.0	9.0	9.0			
	実績値	1.0								
	達成率	100.0%								

指標の 内容						単位		指標の 傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									

指標の 内容						単位		指標の 傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									

指標の 内容						単位		指標の 傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									

指標の 内容						単位		指標の 傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									

当該事業実施に伴う 指標の推移に関する 考え方									
-------------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input checked="" type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	--